

誰もがいつまでも住み続けたい 魅力あるまちに！

玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

vol.6 (創刊第六号) 2018.03

発行&発行責任者：玉川学園・南大谷地区協議会
代表 松香光夫

～次年度事業を募集しています～

2017年度には、地区協議会の予算を利用して、内ページの報告にあるような有意義な事業が展開されました。これぞという次年度事業案をお持ちの方は、お知り合いの理事にご連絡ください。

～2018年度 総会のお知らせ～

5月30日 (水) 10:00～ 市役所2Fおうえんルーム

玉南まちカフェ 開催のお知らせ

地域交流活性化事業「玉南まちカフェ」開催を開催いたします。
協議会に参加している各団体が、それぞれ何を目指して、どのような活動をしているかを相互に理解するために、一同に介し、地域との交流を諮ります。
地域の皆様の参加をお待ちしています。どなたでもご遠慮なくご来場ください。

開催日：3月17日 (土)

第1部：地区協議会実施事業の紹介 午後3時～6時 (1時間の準備含) こすもす会館ホール
おまつり形式で今年度各事業の活動内容をパワポで各事業主体が発表します。

第2部：懇親会 午後6時～8時 (1時間の準備含) こすもす会館調理室・懇親会
第1部終了後調理室へ会場を移し、会員・地域住民相互の懇親会を行います。
会費・ワンコイン程度 (一品持ち寄り歓迎)

玉南まちカフェ呼びかけ人連絡先

松香光夫 mmat.tamagawa@gmail.com

清瀬 壮一 skiyose@gmail.com

はなびら市開催支援 広報活動事業

はなびら市の開催を支援します。はなびら市広報用リーフレットを2000部作成、発注済。2月20日最終稿、3月初旬には町内会や商店会等各協賛団体、町田市や地域の住民に配布されます。

開催期間：3月24日 (土) ～ 4月8日 (日) 町田市さくら祭りと同じ。

イベント：4月7日 (土) 「はなびら市」 商店街中心

街角コンサート、フードコート、クラフト市、フラッグ展示

4月8日 (日) 「さくらめぐり・お花見み」 3丁目子供広場

さくらオリエンテーリング、お団子焼き、美味しい防災食造り、お茶会、等、お花見会場設営

篠原 佑 shinotasuku@yahoo.co.jp

2017年度の事業報告

空き家&空き部屋&広いお庭の活用事業 <新規事業>



まだまだ人気の高いわが町ですが、空き家も確実に増えつつあります。空き家や空き室を地域で有効活用することで、地域の困りごとを魅力に変えられないか！と模索中です。

2017.11.23、消費社会研究者・社会デザイン研究者である三浦展さんに「これからの都市郊外での暮らし方」と題して「今後の社会の変化、郊外住宅地の予想、郊外での暮らし方やコミュニティのあり方」について講演していただきました。

これからの郊外のあるべき姿

- ・ワーカブル
 - 子育て世代が住みやすい
 - 高齢者が働きたくなる
 - 在宅勤務がしやすい
- ・シェアタウン
 - 様々な住民の資源(知識、経験、能力、空間、資金など)を少しずつシェアする。
- ・夜の娯楽

今後は中高年の一人暮らしが増える。誰もが一人で生きることになり、セルフケア社会にならざるを得ないが、誰もが一人前では生きられないわけで、シェア社会が必然になる。

今後、必要なことは、

1. 郊外をワーカブルに...働ける場所を!
2. 郊外をシェアタウンに...互いの得意を持ち寄って、出来ることや空間、モノ・コトをシェアしよう。
3. そして、郊外にも夜の娯楽を...

これからの郊外に求められることは、静かで落ち着いたベッドタウンという単機能のまちではなく、職住混在、多様な世代や人が混ざり、多様な価値やモノやコトをシェアできる多機能なまちに変えていくことが必要だということのようです。

その後、三浦さんのお話に触発された人達が、暮れに「まちの忘年会」と称した小料理屋を開催! 80人近くの地域の人が駆けつけ、地域に夜の娯楽が実現しました。今後の展開が楽しみです!

担当 木村真理子 atelier@kimuramariko.com

地域子ども育成塾事業 <新規事業>

学校の勉強や受験塾とは一味違う方法で地域の子どもたちを育成する一助として、2017年度は3つの講座を企画しました。8月から始めた「外国人おもてなし英語」「やさしい算数・数学」講座は、地域ボランティアが講師になり、中学生と大人と一緒に楽しく学び交流しています。13回実施で参加者は延べ86名でした。



「非常食イタリアン料理」講座は、会場が台風や選挙で使えなくなり実施出来ませんでしたので、来年度玉川学園町内会の地区イベントと一緒に実施を予定します。

地域の皆様は多彩な活動をなさっています。地区協議会は地域の人・物・金を相互に活用できるシステムです。「教育・文化・青少年」部会も地域の皆様のアイデアで事業を立ち上げて頂くなど、地域協働でご参加をお願い申し上げます。

担当 前野紀夫 tpmao@jcom.home.ne.jp

～街の魅力発見事業～

地域マップづくり・街の特徴と課題を知る <新規事業>

この街の特徴と課題を拾い出すために、大人達と子供達からの視点で考えてもらう試みを行っています。フリースペース「7丁目名越さんち」で、FaceBookで募集した人達と、2017年7月より毎月一回



児童館での子供達による、地形模型づくり・地図の見方の基本から学び、具体的な地形模型づくりに取り組んでいる。彼等の発想力と想像力には脱帽する。



「名越さんち」での大人達のワークショップ。レギュラーメンバーの他、ゲストも訪れている

(第四土曜日)、時層地図と分析図作成に伴う作業と学習やワークショップを行い、街歩きや意見交換を通して地域の分析図、南大谷地区時層地図を作成中です。また、児童館では、そこに通う子供達と毎週土曜日に、街歩きを行い街の特徴を捉えた後、玉川学園地域地形模型づくりをしています。

子供達の柔軟な発想は、現在作成中の精密な地形模型に存分に活かされつつあり、大人達が地形を専門的に読み解くための貴重な資料になるのではと考えています。子供達のこれからの目標は、玉川学園地域全体の地形を作ることですが、今回は、児童館を中心とした周辺を作っているところです。地形模型が完成後には児童館で発表会を行い、様々な意見交換で出来ることを楽しみにしています。地形模型は、この地域の地形的特徴を視覚的に感ずることが出来ます。地域の分析図は、地形模型と併せることで、地域の景観・環境や防災などを考えるきっかけになり得ます。こういった双方向のコラボレーションを通してみんなが、この地域のこれからのまちづくりに良い影響を促してくれるでしょう。これからもこの事業をより広げていきたいものです。

担当 清瀬 壮一 skiyose@gmail.com
こころ児童館・玉川学園地区まちづくりの会

防犯カメラの設置、安心なまちづくり <継続事業>

「生活安全」に関する「部会」では、「防犯カメラの設置、安心なまちづくり」をテーマに活動しています。2017年度は、夜間遅くまで若者がたむろして近隣に迷惑の目立つ「さくらんぼホール」に防犯カメラを設置するため、機種を選定や設置場所の検討、所管する市の部署との折衝等を行い、ようやく今年度中に、さくらんぼホールの花壇にある掲示板横にポールを立てて設置する目途が付きましました。カメラは、ホールのベンチから玄関先を映すものと、反対側の桜実会の道路方向を映すものとの二方向性カメラとなります。費用はかなり高額になりますが、玉川学園町内会の援助も得て設置することになりました。来年度以降も、地域の安全安心のために防犯カメラの設置が必要な場所を見極め効果的な設置を進めていきたいと考えています。

担当 前野紀夫 Eメール tomao@jcom.home.ne.jp
服部知行 Eメール hym-kaede@jcom.home.ne.jp

日常生活支援訪問事業・「玉ちゃんサービス」

<継続事業>

今年度も「玉ちゃんサービス」を地域の方々にお知らせするために、ハンディなリーフレットを4000部印刷し、事あるごとに手渡しで説明をしています。同時に町内会、自治会、地域団体へ回覧で地区社協ニュースを配布し「玉ちゃんサービスだより」として地域へ発信しています。楽しみに読んで下さっている地域の方から利用者・協力者の登録の情報が届きます。更に「がんばれ」の声援と共に賛同者登録をして下さっています。



11月末現在、利用登録者34名、協力登録者37名、賛同者36名、コーディネーター5名、会計事務1名の総勢113名で稼働中です。一か月平均は約50時間です。しっかりと心を合わせ、この街の支え合いを模索しています。便利屋ではありません。このサービスはなんでもご依頼者の意のままではありません。子育て世代から高齢者世代のご本人が、この地で自分らしく暮らすためにちょっと困った事を支え合う自立支援を目的とする支え合いの有償ボランティアサービスです。なじみの街で安心して自分らしく暮らすためには、人とのつながりが支えてくれます。玉ちゃんサービスは、昨年1年間のトライ期間を経て、今年度より本格的に稼働しています。地域のつながりは「お互いさま」で支え合う待機型ネットワークを縦横に七色にみんなでアンテナ高く張り巡らしましょう。そして、皆様のご理解とご支援でもっと住みやすい街づくりに挑戦しましょう。南大谷地域の方々には玉川学園の経験を活かし、今後協力者の登録から始めていきます。ご協力ください。

担当 斎藤 三夫 Eメール saitomachida@outlook.jp
井上 宮子 Eメール miyakoyamamomo@yahoo.co.jp

～遊び場を失った子どもたちの体力低下を取り戻そう～

子どもが元気に遊べる広場づくり事業 <継続事業>

- ◎部会(経過報告と今後の展開について意見交換会) 9月10日、12月22日
- ◎子どもたちとキャッチボールや三角ベース 実施回数4月～12月
町田第五小学校まちとも 7回、南大谷小学校まちとも 2回
玉川学園子ども広場(こころ児童館裏) 2回

子どもの参加人数は5～10名以上とその日により変動します。外で元気よく体を動かす遊びを尻目にゲームばかりやっている子を外に誘い出すのはなかなか大変ですが、徐々にボールを投げられるようになる子、三角ベースの楽しさにはまってくる子等の成果があり、「うちの子にキャッチボールを教えてやってください」とお母さんからの申し出などもありました。もっと気楽に身近な公園や広場でキャッチボールをという夢(昔なら当たり前の風景)の実現のために皆様のご協力と理解をなお一層お願い致します。



キャッチボールのお相手をしてくださる仲間を募集中です。安全性の高いUボール、グローブの貸し出しもします。お問い合わせください。

担当 大山憲一 Eメール my.bag.pls@docomo.ne.jp

二世帯、三世帯に渡る人、明日引っ越してくる人も
住民みんなで作る南大谷・玉川学園のまちづくり・・・
このまちは、人が宝です

あんなこと、こんなこと ご存知ですか？
近々のまちの動き！速報です

「緑の街並みづくり」として「さくらと緑のプロジェクト」を進めています。
昨年12月、「葉っぱを集めて焼き芋会」を中央幼稚園の小鳥の森広場を会場に、
町内会第二地区の協力で行ないました。（窓口 玉川学園地区まちづくりの会 木村彰男）



駅前コミュニティセンターの建替えとデッキ設置について、「駅と周辺を考える自由討論会」が過去4回にわたり行われています。第5回目は3月末に開催予定。市民自らが十分に話し合い地域の課題解決に取組み、市にも十分な説明を求め、市と協働による地域社会づくりを目指します。（自由討論会事務局 木村彰男）

フリースペース「7丁目のなごやさんち」にて、大家さんのご理解のもと、
空き家活用の試運転が始まっています。
地区社協は、3月より事務所拠点をここに移転します。



暮れの「まちの忘年会」と称した夜の娯楽イベントが、「【玉川学園】理想の学園都市にアラフォーのママたちが夜の娯楽を提供する」というタイトルで、ホームズプレスの記事になりました。

地区協議会のHPのQRコードができました。
是非、地区協議会のHPをご覧ください！！



ご意見、お力、お待ちしております！！

より良い魅力あるまちづくりのために、志を共にして協働してくださる
団体や個人を随時継続して募集しています。

＜お問い合わせ先＞

玉川学園・南大谷地区協議会事務局
(玉川学園コミュニティセンター内)

玉川学園2-19-12 TEL 042-732-9372

代表 松香光夫 mamat.tamagawa@gmail.com

事務局長 前野紀夫 tomao@jcom.home.ne.jp

- ① 「教育・文化・青少年」に関する部会
- ② 「健康・福祉」に関する部会
- ③ 「環境・まちづくり」に関する部会
- ④ 「生活安全」に関する部会
- ⑤ その他 必要な課題に関する部会